

文化芸術創造都市ネットワーク会議
「創造都市・金沢の構想と具体化」

金沢創造都市推進委員会 委員長
社団法人金沢経済同友会 副代表幹事
株式会社福光屋 代表取締役社長
福光松太郎

2009年9月5日

創造都市・金沢の構想と具体化

金沢は江戸からの創造都市だ

■前田家の地域経営が形成した都市の品格

- ①美意識の醸成
- ②目利きの力と価値評価軸の醸成
- ③精神性を尊ぶ風土

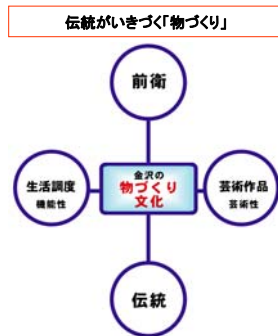
★この「品格」が金沢という都市の社会知となっている

創造都市・金沢の構想と具体化

金沢は江戸からの創造都市だ

■職人魂の心地づくり

- 最高の客“殿様”

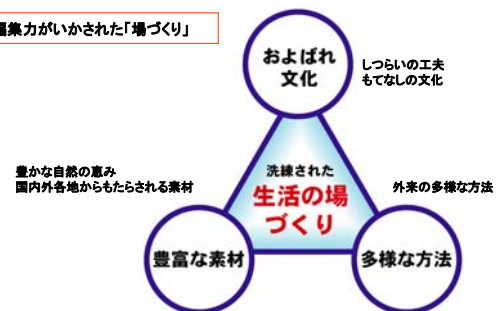


創造都市・金沢の構想と具体化

金沢は江戸からの創造都市だ

■「およばれ」による工芸などの普及

編集力がいかされた「場づくり」

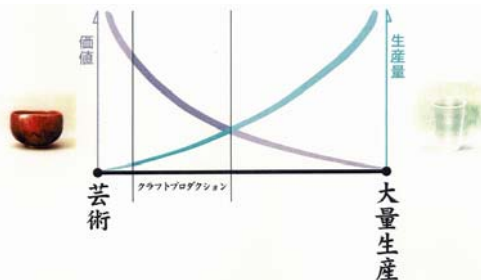


創造都市・金沢の構想と具体化

金沢は江戸からの創造都市だ

■クラフトプロダクションとは

- 工芸的生産、文化的生産
- 技術もデザイン力である



創造都市・金沢の構想と具体化

金沢経済同友会／金沢創造都市会議の歴史と成果



金沢創造都市会議



金沢学会

金沢経済同友会／金沢創造都市会議の歴史と成果

- 2001 第1回 金沢創造都市会議
開催テーマ『記憶』に学ぶ
分科会テーマ
●「金沢の創造」
●「金沢の経済」
●「金沢のこころ」
●「金沢のあそび」
- 2002 第1回 金沢学会
開催テーマ『美しい金沢』
まちづくり提案
●「金沢の夜景をデザインする」
●「大手門中道の再生」
●「4つの花道～美しいアプローチ路形成」
●「香林坊界わいの賑わいづくり」
- 2003 第2回 金沢創造都市会議
開催テーマ『都心居住と創造都市』
分科会テーマ
●「コンバージョンによる金沢の都心活性化」
●「都心のにぎわいと暮らしぶり」
●「都心再生のプログラム」

金沢経済同友会／金沢創造都市会議の歴史と成果

- 2004 第2回 金沢学会
開催テーマ『都市の風格』
まちづくり課題
●「都心のテッサン」
●「活性化の仕掛け」
活性化の仕掛けに関する基本的な考え方
家守事業による活性化
行政の取り組み状況について
- 2005 第3回 金沢創造都市会議
開催テーマ『都市遺産の価値創造』
分科会テーマ
●「都市遺産の使いみち」
●「都市遺産で演じる」
●「都市遺産からの刺激」
- 2006 第3回 金沢学会
開催テーマ『都心の引力』
ディスカッション1
●「50歳力」「コンテンツ」「アートビジネス」「音楽」
ディスカッション2
●「巫の力」「インターネット」「イベント」

金沢経済同友会／金沢創造都市会議の歴史と成果

- 2007 第4回 金沢創造都市会議
開催テーマ『都市間競争—金澤・かなざわ・KANAZAWA—』
鼎談
●「金沢をうたう」
●「金沢をみる」
●「金沢をあそぶ」
- 2008 第4回 金沢学会
開催テーマ『都市の発信力』
セッション
●「ご当地音楽」
●「KANAZAWA BAND」
●「デザインを売る」

金沢経済同友会／金沢創造都市会議の歴史と成果

- 提言の実現化
- 様々な都市実験




夜景の実験





金沢城河北門復元



金沢経済同友会／金沢創造都市会議の歴史と成果



屋外広告の規制

4つの花道

金沢経済同友会／金沢創造都市会議の歴史と成果



中心街活性化



旧町名の復活



オープンカフェ

ユネスコ クラフト創造都市に認定

■創造都市ネットワークとは

●認定されることのメリット

ユネスコのネットワークを利用することで、以下のメリットを得られる。

- ① 世界に対して、地域の文化遺産をアピールすること
- ② 創造活動を地域の社会的・経済的発展につなげること
- ③ 世界各地の文化団体と知識を共有すること
- ④ ノウハウ・経験・専門家の交流を通じて、新しい文化を創生すること

ユネスコ クラフト創造都市に認定

●登録分野

ネットワークへの登録は、以下の7分野の中から、その都市の文化産業を選択して行う。

- ①文学 ②映画 ③音楽 ④クラフト&フォークアート ⑤デザイン
⑥メディアアート ⑦食文化

●登録されている都市と分野(登録順)

- 【エディンバラ】スコットランド(文学)
- 【ポバヤン】コロンビア(食文化)
- 【サンタフェ】アメリカ(フォークアート)
- 【フェノシアイス】アルゼンチン(デザイン)
- 【アスワン】エジプト(フォークアート)
- 【ベルリン】ドイツ(デザイン)
- 【セビリア】スペイン(音楽)
- 【モントリオール】カナダ(デザイン)
- 【ボローニャ】イタリア(音楽)

ユネスコ クラフト創造都市に認定

■創造都市ネットワークへの登録申請

①申請窓口

公的機関・民間企業・市民団体すべてにネットワークを有するものとする。
—金沢市

②申請事務局

公的機関・民間企業・市民団体から各1人をメンバーとして4人程度で構成する

金沢創造都市推進委員会会長	山出 保
金沢創造都市推進委員会実行委員長	福光 松太郎
金沢創造都市推進委員会副実行委員長	佐々木 雅幸
金沢創造都市推進委員会幹事	大橋 年雄

③実行委員会

申請や登録後の運営に際し、10～20人程度の委員会を組織するものとする。(文化振興の運営方針作成及び成果の詳細を行う)

—金沢創造都市推進委員会

④申請

「クラフト&フォークアート」分野で、2008年明きに申請を準備
【参考】国内他都市の動向 神戸市・名古屋市：デザイン分野で申請(2007年3月)

ユネスコ クラフト創造都市に認定



金沢市の創造都市推進プログラム

金沢市の「創造都市」の取り組み

- ①文化と産業の連携
- ②次代を担う人材育成
- ③世界への発信

金沢市の創造都市推進プログラム

文化と産業の連携

- 金沢・世界工芸トリエンナーレ・プレイベント
- おしゃれメッセの継続開催
- 伝統工芸産業アクションプラン(仮称)策定事業
- 金沢箔・加賀友禅技術振興研究所の開設



おしゃれメッセ2008



安江金箔工芸館

金沢市の創造都市推進プログラム

次代を担う人材育成

- 平成の「百工比照」収集作成事業
- 伝統工芸技術者研修制度
- ユネスコ・スクールの活動展開



卯辰山工芸工房における研修



英語教育の授業

金沢市の創造都市推進プログラム

世界への発信

- 世界創造都市フォーラムの継続開催
- クリエイティブ・ツーリズムの展開→クラフトツーリズム
- 欧州との交流



世界創造都市フォーラム2008



金沢の職人作業を見る外国人

金沢市の創造都市推進プログラム

創造都市推進プログラム

◎プログラム策定に当たっての方針

- 1 事業者の関心を引きつけ、夢を与える。
- 2 市民と創造都市の意義を共有する。
- 3 国内外に金沢の取組をアピールする。

金沢市の創造都市推進プログラム

世界創造都市フォーラムの概要

- 世界創造都市フォーラム2009 in KANAZAWA (仮称)
- 主 催 金沢創造都市推進委員会・金沢市
- 日 程 平成21年10月16日(金)午後1時～
- 会 場 金沢21世紀美術館 シアター2 1
- 内 容
 - ・基調講演「文化と産業」(仮題)
 - ・シンポジウム「文化に立脚した産業のあり方について」(仮題)
 - 国内外の創造都市の実務者による対議

産業戦略としての「手仕事」

■手仕事

- ・伝統から先端まで
- ・art manufacture



創造都市シンボルマーク

産業戦略としての「手仕事」

■ “Craftism”

藩政期から伝統工芸をはじめとした手仕事により発展してきた金沢は、平成7年に「世界工芸都市」を宣言し、新しい「ものづくりのこころ」を世界に向け、継承・発信することに努めてきたが、この度、ユネスコ・クラフト創造都市として認定されたことで、世界が認めた「手仕事のまち・金沢」のイメージを市民、並びに国内外にわかりやすく発信する必要がある。

金沢の手仕事は、伝統工芸や和菓子のもとより、創造的アイデアと職人的な技術が要求される高付加価値産業であるハイテク機械やデジタル・コンテンツ、デザイン産業などから成り立つ。これらは、藩政期から脈々と受け継がれてきた、金沢のものづくりの精神、いわば“Craftism”が土壌になって形成されたものである。

21世紀に入り、マスプロダクションに依存する都市の個性や魅力が喪失していく中、世界における「手仕事のまち・金沢」の存在は、マスプロダクションと対峙しており、持続的発展都市の新たなモデルとしての大きな責任と役割を担っていくことになる。

今後の都市戦略としての試案

■金沢手仕事街

■金沢創造都市研究所